



ごあいさつ

大阪北部地震・西日本豪雨の被害に遭われた方々にお見舞申し上げます。
また今回の被害状況を見て、災害に対する備えの重要性を再認識しました。
特に、現場現物、専門家の意見を素直に聞く姿勢が大切だと痛感しました。
最新の技術、幅広い見識を身につけるために、日々行動、勉強していきます。
引き続き、ご支援よろしくお祈りいたします。

さくら会 森本 隆



自己研修報告①



NHK技術研究所公開

NHK技術公開に行ってきました。
今後の4K/8K放送技術紹介中心でしたが、地域エリアに限定したスマホを活用した緊急放送の新しい取り組みも紹介されていました。
今後の取り組みに活かしていきます。



8K内視鏡カメラ

自己研修報告②

看護フェア2018

介護ロボットが実用化されてきています。介護保険も適用可能とのことです。
自動寝返り支援ベッドと見守りケアベッドが人気。
価格は1台120万円と高価ですが、介護保険適用で月2000円程度でレンタル可能。今後、普及を図っていききたいと思います。



見守りケアベッド



自動寝返り支援ベッド

学校給食の現状と課題を考える

近隣他市との学校給食運営の比較

給食日数：年間182日基準

	対象	方式	運営	給食代(円) 小(1食当)	市負担(円) 小(1食当)	自己負担(円) 小(1食当)	自己負担(円/月) 小 / 中	アレルギー対応
京田辺市	小	自校調理	民間委託	408	163	245	4000/ -	レベル3
精華町	小	自校調理	民間委託	444	196	248	3800/ -	レベル3
城陽市	小・中	給食センター	民間委託	432	197	235	3564/4019	レベル3
生駒市	小・中	給食センター	市直営	405	161	244	4150/4550	レベル3
木津川市	幼・小・中	給食センター	民間委託中心	459	219	240	3640/4095	レベル1、レベル4

	予算(千円)	食数/1日	年間1人当費用(円)	市負担1食当(円)	運営	アレルギー対応
加茂	132,866	2,874	46,230	254	民間委託	レベル4
木津	170,433	4,819	35,367	194	民間委託	レベル1
山城	38,887	902	43,112	237	市直営	レベル1
合計	342,186	8,595	39,812	219		
新センター	検討中	最大7000食	検討中	検討中	民間委託	レベル3以上(検討中)

【アレルギー対応】

- レベル4：代替食対応
- レベル3：除去食対応
- レベル2：弁当持参対応
- レベル1：詳細な献立情報提供

市の方針 古い設備の木津・山城センターを統合し、2020年以降は、新センターと加茂の2センターで運営する。

課題

- ①安全第一で最新の学校給食衛生管理基準(HACCP:ハサップ)で運営すること。
- ②安全第一のアレルギー対応基準で運用すること。
- ③美味しい給食の提供により、食育を進めること。

私の考え

新学校給食センターの運営仕様を決めるために、学校給食検討委員会の設置が必要。

プロフィール



もりもと たかし
森本 隆
無所属
さくら会派所属

1959年 大阪府生まれ(58才)
1997年から兜台7丁目在住
大阪府立茨木高等学校卒業
京都工芸繊維大学 機械工学科卒業
元パナソニック(株)社員 [勤続32年・2015年退職]

主な活動履歴

- 兜台7丁目自治会長(2期)
- 青少年育成委員(4年)
- 東日本大震災「はじめの一步コンサート」を主催
(2011年から5回実施:於 高の原)
- [家族] 妻と一男一女 [趣味] 写真撮影、旅行、ゴルフ

HP開設中

<http://takashi-supportclub.jimdo.com/>

morimoto077473@clock.ocn.ne.jp



6月議会での質問 (一般質問)

質問1 新学校給食センターの取り組みを問う

Q 森本隆 現在の木津学校給食センターと山城学校給食センターの課題は。

A 教育部長 学校衛生管理基準に規定されている作業区域ごとに部屋を分けて明確に衛生区分を行うこと、洗浄室や検収室に前室を設けることなど、一部対応できていない。

両センターとも、施設や敷地面積が狭く根本的な解決が困難な状況。汚染度の異なる食材納入を時間差で行ったり、作業区域に合わせたエプロンやシューズを着用するなど、衛生管理を遵守するため必要な措置をとっている。

Q 森本隆 現状の課題に対して、新センターはどのような考え方で計画しているのか。

A 教育部長 安心・安全に学校給食を提供できる体制を最優先に考え、学校衛生管理基準や大量調理施設衛生管理マニュアルを遵守できる施設を計画し、事業を進めていく。

Q 森本隆 最新の衛生管理基準「HACCP（ハサップ）」の進捗については。

A 教育部長 「HACCP（ハサップ）」の考え方に基づいた基準で学校給食衛生管理基準が定められており、それに遵守した施設をつくること、まず一番大きな課題であり、現在、基本設計が終わり実施設計を策定中。

Q 森本隆 現在の3センターの残食率に差があると聞いている。残食率の現状と原因は。



山城学校給食センター



木津学校給食センター

A 教育部長 平成29年度、木津センター10%、山城センター4%、加茂センター11%となっており、山城センターの残食率が低い状況。

特に木津センターでは、冷却装置がなく、野菜のあえものができない制限があり、どうしても具だくさんの汁物のメニューが多くなっていることが残食率が高くなっている一つの要因ではないかと考えている。

Q 森本隆 アレルギーへの対応は4段階あり、レベル1が詳細な献立表による情報提供、レベル2が弁当持参対応、レベル3が除去食対応、レベル4が代替食対応。加茂学校給食センターはレベル4で、木津・山城学校給食センターはレベル1と聞いているが。

A 教育部長 木津・山城学校給食センターは、レベル1で対応しており、通常の献立表と、一緒に詳細な献立表と、アレルギーを書いた献立表を配布し、保護者に見ていただいている。

Q 森本隆 これを機に、安全第一で統一したアレルギー対応の運用をすべきでは。

A 教育部長 新学校給食センターも施設的には、加茂センターと同じになる。その上で、安心・安全を最優先にアレルゲンとなるべき食品をどのように選定していくか、今後考えていく。

Q 森本隆 現在、加茂センターと木津センターは同じ業者に委託しており、加茂センターは248円/食。木津学校給食センターは191円/食。食数の差もあるが、1.3倍の経費がかかっている。

A 教育部長 1食当たりの金額の違いは、食数の差であると考えている。

Q 森本隆 今後、1年を目標に新学校給食センターの運営の仕様を業者にさせないといけない。提出前に学校給食検討委員会を立ち上げ検討すべきだと思うが。

A 市長 木津・山城が十分なアレルギー対応ができないなかで、今後の新学校給食センターに対する期待は非常に大きい。

学校給食検討委員会の設置についても御提案もいただき、そのことも含めて教育委員会と十分に検討を進めていきたい。

質問2 公共施設等総合管理計画の進め方について問う

Q 森本隆 統廃合が決まった施設の跡地利用の検討状況と課題は。

A 教育部長 木津学校給食センター、山城学校給食センターについては具体的な検討には至っていない。今後、それぞれの地域の特性、また用途制限等も考慮しながら、有効的な方法を検討する。

A 健康福祉部長 相楽台保育園については、統廃合後は、保育所機能を終了し、園舎を撤去の上、原状回復し、URに返還する。

Q 森本隆 木津ニュータウンなど公民館や交流会館がなく、集会所しかない地域では、20年、30年経ち大規模改修が必要になった時に、ごまでの補助が出るか。今の補助制度の上限は。

A 総務部長 集会所の改修事業についての補助金の上限額は、60万円。(補助対象経費の2分の1以内)

Q 森本隆 総額数百万円かかる改修費用の内、補助の上限が60万円では少ない。特に地域ごとに非常にばらつきがある内容なので、実情に合った対応の検討を要望する。

Q 森本隆 小中学校における地域の方の利用状況は、従来と変わらず活用されているとは言えない。特別教室(図書室等)からでも、地元へ開放していくべきではないか。また、エアコンが整備されたら、夜間・休日等でも開放できるルールと体制整備が必要ではないか。

A 教育部長 そういう視点も非常に大事だと思うが、残念ながら、子供を標的とした犯罪が後を絶たない。子供の安全管理、校舎等に入ることでの管理諸室との関係、夏休みの子供がいなときの管理をどうするかなど、教育上の支障がないだけでなく、子供たちの安全管理に支障がないということも含めて、教育委員会、学校として検討が必要だと思っている。

Q 森本隆 これから子供が減少するなか、必ず空き教室は出る。その利活用を考えないといけない。単に教育委員会、学校主体の利便性、

木津ニュータウンの集会所

建築後25年が経過して、大規模改修が目前



兜谷集会所

安全性のみの視点で設計が完了してしまうと、5年後に利活用できないということになるのではないかと。エアコン設置に15億円もかける事業としては、あまりにも将来を見越していない。今後の空き教室の利活用検討をしっかりとやっていただくことを要望する。

編集後記

本年4月に実施された府知事選挙で期日前投票所がイオン高の原に設置されました。兜谷集会所、高の原小学校、



イオン高の原

相楽台小学校、3投票所で1426人(投票者の約38%)の方が利用されました。継続して、イオン高の原に設置するように、要望していきます。